

宇都宮市 学校 情報教育 だより

～ 先生方のICT活用を支援する情報を紹介します ～

デジタル教科書更新完了

宇都宮市では、平成23年度にデジタル教科書の配備が始まりました。平成25年度からは、サーバ版の運用がスタートし、先生方がより使いやすい環境が整いました。授業の中でICTを効果的に活用することで、子どもたちの主体的、対話的で深い学びを実現させてまいります。

見せる

各教科の教科書をぱっと大きく映すことで、子どもたちの視線が集まります。手元の教科書と同じ画面なので確認しやすいのもよい点です。関連資料へすぐに移動し、表示ができます。

デジタル教科書で できること。

動かす

必要なところを拡大して見せたり、アニメーションでの説明や、シミュレーションでの表示を行ったりすることができます。豊富な動画資料を活用することもできます。



書く

パソコンを使って電子黒板のように書き込みをして大事なところを目立たせたり、反対に大事なところを一旦隠してから、徐々に見せたりすることができます。



この他、教科書本文を読み上げる機能や、読みやすい様々な色での表示に対応するなど、多くの児童生徒に役立つ機能があります。

つくる

先生がエディタ機能を使うことで、教科書の本文挿絵などを自由に組み合わせ、オリジナルの教材を作ることができます。印刷して、ワークシートも作れます。

宇都宮市で活用されているデジタル教科書

小学校 国語・社会・地図・算数・理科・外国語・家庭・図画工作

中学校 国語・地理・歴史・公民・地図・数学・理科・英語・技術・家庭・美術

デジタル教科書の整備率は昨年度の国の調査では、全国平均で42.8%でした。都道府県によって整備の状況に差が見られることが問題となっていますが、宇都宮市は早くからサーバ版を運用し、先進的な取り組みができています。先生がパソコンを持って教室へ行き、デジタル教科書を利用するのも日常的になってきています。デジタル教科書の重要箇所ラインを引いたものを保存して活用したり、「デジタル教科書エディタ」と呼ばれる機能を利用した応用的な使い方をしたりする先生もおり、今後の活用に期待がかけるところです。

宇都宮市教育センターでは、児童生徒が自分の手を動かすことが減るなどデジタル教科書の短所を理解した上で、紙の教科書のよさを大切にしながら、便利な道具の一つとして、場面に合わせた活用方法を先生方と探していきたいと考えています。

今後も児童生徒そして先生方のため、様々なICT機器を整備し、活用を支援していきますのでよろしくお願いいたします。